



- ①一番太鼓を務めた立川区。左義長まつりの始まりに、心「浮かれ」ます。
- ②櫓を新調した沢区で、餅まきが行われました。
- ③子どもばやしコンクールで4年連続の市長賞を受賞した下長洲区。
- ④上長洲区と沢区の櫓に打ち合いが集合。
- ⑤暗くなっても、太鼓の音が響き渡ります（下後区）。
- ⑥芳野区の作り物。
- ⑦上袋田区の行燈。

左義長当日の2月27日の朝、新調された沢区の左義長櫓完成式典が行われ、皆さんにお披露目されました。新調された櫓はヒノキ製で、高さ6・5メートル、幅5・3メートル、奥行4メートル。
櫓新調の費用は約1300万円で、このうち勝山市から400万円が補助されています。

沢区左義長櫓が新調

各地区で趣向を凝らした「作りもの」や「行燈」もまつりの見どころの一つ。世相を絶妙に風刺した川柳に、観光客も足を止めて感心して見入っていました。コンクールでは、作りもので芳野区が、行燈で上袋田区が、それぞれ市長賞に輝きました。

まちなかで太鼓と炎の競演

勝山 左義長まつり

2月27日、28日の両日、奥越に春を呼ぶ奇祭「勝山左義長まつり」が今年も盛大に行われました。

前日はかなり雨が降り、当日の天気心配されましたが、2日間ともますますの天候に恵まれ、約11万人の人出で賑わいました。

地区名	第57回 作りものコンクール	第26回 行燈コンクール	第40回 子どもばやしコンクール
立川区	奨励賞	奨励賞	勝山地区区長会長賞
元町2丁目区	奨励賞	奨励賞	勝山市連合婦人会長賞
上郡区	勝山地区区長会長賞	奨励賞	勝山市子ども会育成連絡協議会長賞
上後区	—	奨励賞	福井テレビ社賞
中後区	勝山商工会議所会頭賞	勝山観光協会会長賞	勝山青年会議所理事長賞
上袋田区	奨励賞	勝山市市長賞	勝山左義長ばやし保存会長賞
下後区	奨励賞	奨励賞	勝山観光協会会長賞
上長洲区	—	奨励賞	—
下長洲区	奨励賞	奨励賞	勝山市市長賞
富田区	福井新聞社賞	奨励賞	—
芳野区	勝山市市長賞	中日新聞社賞	勝山商工会議所会頭賞
沢区	奨励賞	勝山市議会議長賞	勝山市議会議長賞
下袋田区	奨励賞	奨励賞	福井新聞社賞

「沢区区長の久保憲司さんは、式典の中で「とても立派な櫓ができました。左義長まつりとともに、沢区も末永く発展していくように願っています。」とあいさつされました。



観光客の視線を釘付け（下袋田区）

今年の一歩太鼓（ふれ太鼓）は立川区。午後1時の開始時間には、左義長まつりの始まりを見ようと櫓の周りに大勢の人が集まっています。
ふれ太鼓が響き渡った後、まちなかの櫓の上では、「蝶よ花よ」の軽快なお囃子にのって赤い長襦袢をまとった大人たちが、こっけいな仕草で踊りながら太鼓を打ち鳴らしました。
この日のために練習を重ねてきた子どもたちも、見事な仕草で「浮いて」踊り、見物客から大きな拍手喝采を受けていました。
また、全部で12基の櫓で浮かれる姿を写真に収めようと、カメラマンの姿も多く見られました。